

新青丸 KS-21-6次研究航海報告

* 航海番号 KS-21-6次研究航海

* 航海名称 (和文)

知床沖における海水融解が海洋物理構造・生態系・生物地球化学過程に及ぼす影響の解明

(英文)

Influence of sea ice melt water on physical and biogeochemical processes in the southern Sea of Okhotsk

* 観測海域 (和文) 南部オホーツク海

(英文) Southern Sea of Okhotsk

* 航海期間 令和3年4月11日(日)～令和3年5月1日(土)

* 出港日時・場所 4月11日14時 函館港

* 入港日時・場所 5月1日10時 釧路港

* 寄港期間・場所 4月21日—23日 紋別港

* 研究課題

知床沖における海水融解が海洋物理構造・生態系・生物地球化学過程に及ぼす影響の解明

* 主席研究員(氏名・所属・職名・e-mail アドレス ◎は@)

西岡 純・北海道大学低温科学研究所・准教授・nishioka@lowtem.hokudai.ac.jp

* 研究内容, 主調査者(e-mail アドレス), 観測項目

1. CTD および L-ADCP 観測
2. CTD クリーン採水
3. 水中分光光度計(C-OPS Biospherical Instruements Inc.)等を用いた表層光学観測
4. オケアングラブ採泥器、スミス・マッキンタイヤ採泥器による採泥
5. 曳航体および表層モニタリングを用いた表層連続サーベイ観測
6. アッパーデッキにおけるハイボリュームエアサンプラーおよびカスケードインパクターを用いた大気エアロゾルサンプリング

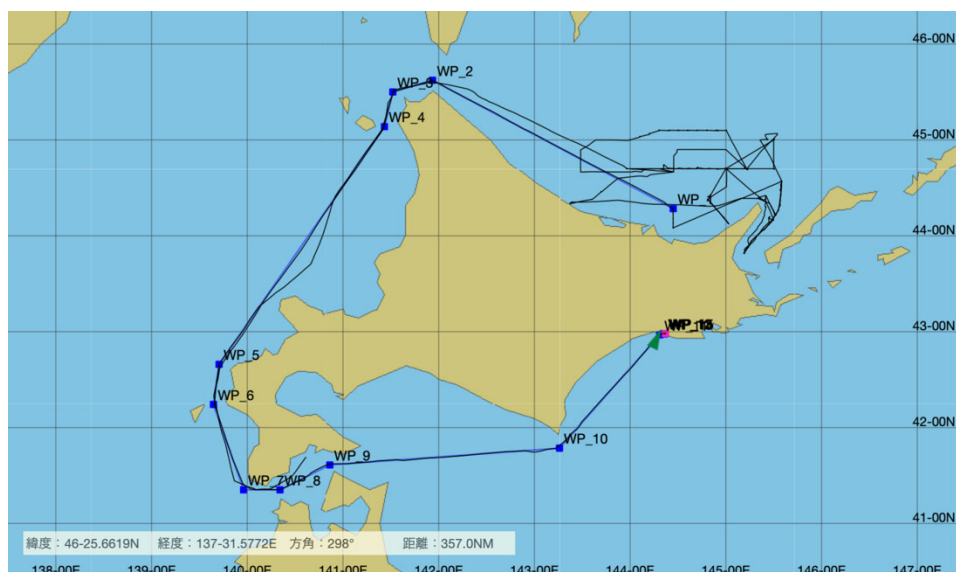
7. ブリッジ、もしくはアッパーブリッジから双眼鏡を用いた海棲哺乳類目視調査および計量魚群探知機による音響調査を実施
8. 1日潮汐観測
9. Norpac ネット（動物プランクトン）による観測
10. X-CTD 観測

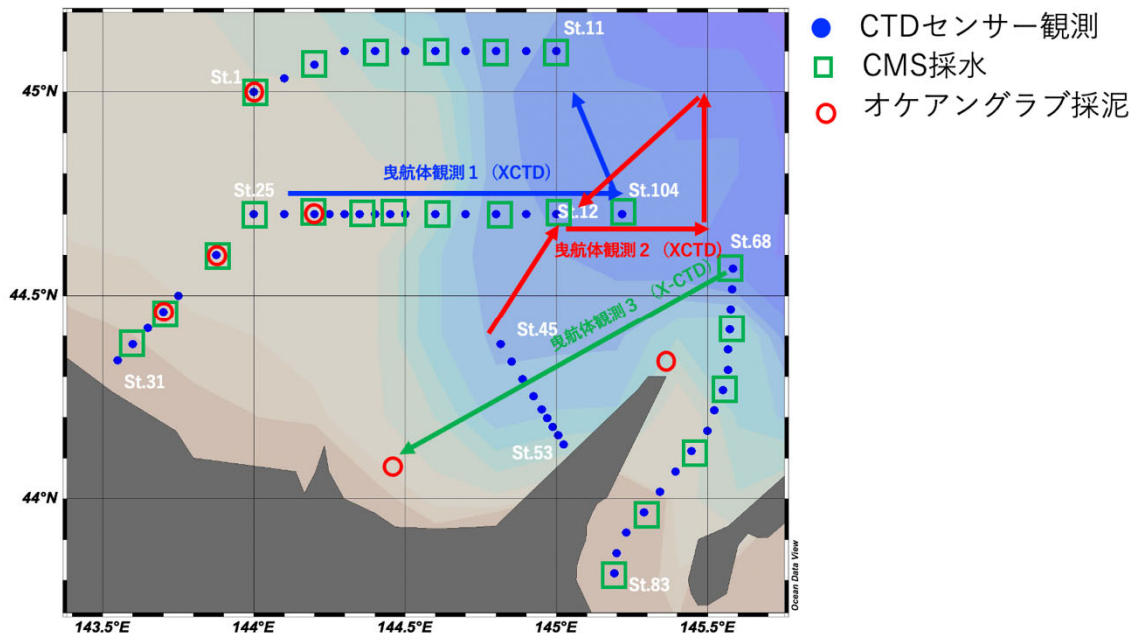
* 乗船研究者氏名・所属・職名

西岡 純・北海道大学低温科学研究所・准教授
 中村知裕・北海道大学低温科学研究所・講師
 宮崎雄三・北海道大学低温科学研究所・助教
 小野数和・北海道大学低温科学研究所・技術専門職員
 村山愛子・北海道大学低温科学研究所・学術研究員
 鈴木光次・北海道大学地球環境科学研究所・教授
 山下洋平・北海道大学地球環境科学研究所・准教授
 石垣秀雄・東京大学大気海洋研究所・技術専門職員
 深井悠里・北海道大学環境科学院・D2
 押野雄大・北海道大学環境科学院・D2
 古巻史穂・北海道大学環境科学院・D1
 李 何萍・北海道大学環境科学院・M2
 今井望百花・北海道大学環境科学院・M1
 王 韵涵・北海道大学環境科学院・M1
 押谷俊吾・マリンワークジャパン

* 航跡・測点図

航跡図 1-1





観測点図 1-2